

企業紹介

保健・福祉と融合した医療を提供し
自立した長寿の実現を支援する



医療法人 新成医会 みどり病院グループ
総合リハビリテーションセンター みどり病院

理事長 渡邊 毅
〒950-0983 新潟市中央区神道寺2丁目5番地1
TEL 025-244-0030 FAX 025-244-0005
<http://www.midori-gr.jp/>

診療科目：リハビリテーション科、内科、神経内科、
心療内科、循環器内科、消化器内科、整形
外科、外科、精神科
病床数：回復期リハビリテーション病棟120床
療養病棟120床、障害者施設等一般病床31床

新潟市中心部に位置し、県内最大規模のリハビリテーション施設を完備する総合リハビリテーションセンター・みどり病院。患者一人一人の「自立した長寿の実現」を願い、回復期リハビリテーション、認知症医療、神経難病医療に積極的に取り組む。さらに、併設している通所及び訪問リハビリテーション・訪問看護ステーションにより、退院後のサービスにも力を入れる。

新潟県内最大のリハビリテーション設備を完備

みどり病院は、医療法人新成医会の中核をなす総合リハビリテーションセンターとして、平成14年に開院。県内最大規模のリハビリ施設・回復期リハビリテーション病棟（120床）を活用して回復期リハビリテーションに積極的な取り組みを行ってきている。また、回復期病棟以外にも医療療養型病棟、障害者施設等一般病棟を有し、認知症の身体合併症の治療や、神経難病のリハビリ・長期療養を行っているほか、介護老人保健施設「緑樹苑」・「みどりケアセンター」を併設。さらに、外来部門では内科、神経内科など9科目の診療に加え、認知症診療に力を入れており、専門外来として「シルバーメンタル外来」「もの忘れ外来」も受診できる。多くの患者に選ばれ、地域に貢献する病院として、地域住民から高い信頼を得ている。



▲総合リハビリテーションセンター
「みどり病院」

チーム医療による集中的・専門的なリハビリテーションを提供

同院の特徴である回復期リハビリテーション病棟では、専門医師、看護師、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など、多職種の専門スタッフが一丸となった「チーム医療」を展開。患者ごとのリハビリプログラムに基づき集中的・専門的なリハビリテーションを提供している。回復期リハビリテーション以外にも、神経難病の積極的なリハビリを行っている。

また、認知症看護・介護教育センターを開設。福祉先進国スウェーデンの認知症緩和ケアを取り入れている。さらに、認知症疾患医療センターの設立準備を進めており、認知症患者とその家族が住み慣れた地域で安心して生活ができるための専門医療機関として、さらなる充実を目指す。

【ケアの基本方針】

私達は、ケアにおける倫理に則り、全人的問題の理解と対応・信頼の構築・家族支援・チームワークの4つを柱とし、利用者の個別のQOLの再獲得・維持を目的とする、全人的ケアを提供します。



▲みどり病院の県内最大級リハビリテーションフロア

地域のリハビリ支援にも積極的に取り組む

同院は、新潟市中心部という好立地から多くの患者の支持を得ている。また、新潟市指定の地域包括支援センターとして、担当する宮浦東新潟地区の高齢者や障害者が住み慣れた地域で生き生きとした生活が送れるように地域リハビリテーション支援活動を行っている。

今後も、「保健・福祉と融合した医療を提供することで、高齢者や障害者が健常者とともに暮らせる『ノーマライゼーション社会』の実現に貢献したい」と渡邊理事長は語る。



▲パワーリハビリマシンを用いた個別対応のトレーニングが可能